

カナダ派遣を終えて

湧別高校 2年 桑原 布三佳

私がカナダ派遣に行く前に決めた目標の1つは、「英語で自分の意識を伝えられるようにしたい。」でした。私はこの目標を達成することができたと思います。最初は、緊張して思ったことをうまく言葉にできなかったのですが、一緒に生活しているうちに少しずつ慣れて会話ができるようになりました。何を言っているか分からない時や言いたいことが伝わらない時もあったのですが、お互い自分の言いたい事を伝えようと、ジェスチャーを使ったり辞書でわからない単語を調べたりすることでコミュニケーションをとることができました。一生懸命、伝えようとして言いたいことが伝わったときは本当に嬉しかったです。

私がカナダに行き学んだことは、3つあります。1つ目は、教科書や写真でしか見たことのない有名な山や公園を実際自分の目で見ることでカナダの良さを知ることができたことです。2つ目は、カナダの人の自然や動物に対する考え方についてです。カナダの人は自然をととても大切にしています。動物たちに対しては「動物は元々カナダの土地に住んでいた先住民であって、その土地を私たち人間が貸してもらっている。」という考え方を持っています。そういう考え方が出来るということは素晴らしいことだし、そういう考え方が出来るからこそ、他の国から来た観光客の方々にも優しくできるのだなと私は思いました。3つ目は、カナダの食事に関してです。カナダの食事は1回の量が日本に比べて多いです。私はカナダのホームステイ先で出された朝ごはんが個人的に好きでした。

私がホームステイした家族は、私に対してとても優しく接してくれました。休日には一緒にハロウィンのためのクッキーを焼いたり、バギーに乗せてくれたり、ホワイトコート町の滝を見に連れて行ってくれたり、色々なお店に連れて行ってくれたり、日本ではあまり体験できないようなことを体験させてくれました。ホストファミリーの家族の方々には本当に感謝しています。大人になったら、カナダに行って、ホストファミリーの方々とまた会いたいと思いました。